

## 第37回 雨の武川岳

第4支部 丁子屋塗料(株)

秦 明彦

平成20年6月22日 雨

前日の天気予報で、6月22日当日は、ほぼ雨が確定的となり、なぜこの梅雨期に山に登らねばならぬのか、と少々気が重くなりましたが、今回はドタキャンはできないと決心して、不安の中で出発することになりました。

さて、開通間もない副都心線で池袋まで行き、西武特急で横瀬駅で下車すると、磯部さん、乾さんが待っていました。お二人は、直前の急行に乗車したとの事、予想通り？他には参加者は誰もいませんでした。

すぐに駅前でタクシーに乗り、生川一の鳥居で下車、ここは、3年前のハイキングで下山してきた武甲山の登山口でもあります。

まず、雨具を着用、といっても、私は昔買ったポンチョ、乾さんにゴアテックスのちゃんとしたのを買うように言われちゃった、けれど、これしかなかったので仕方ありませんでした。

妻坂峠までは、緩やかな登りで順調、峠からは、急坂となり、少々きつかったのですが、それもあっけなく終り、気が付けば、武川岳山頂でした。

登頂後は、相変わらず、雨の中、二子山方面の尾根道を取り、しばらく下り、登りを繰り返すと右に林道のような歩きやすい道が現われました。

この道は、尾根道と平行していたので、下りに弱い私を気づかせてくれたのか、乾さんが、林道を選択、結果的には、これが間違いで、尾根道からはずれて、下ることになりました。ちょっと残念ではありましたが、この雨の中、楽ができて、内心ほっとしました。

後は、二子山を回り込んだ形で、車道を歩き、芦ガ久保の道の駅へ到着、ここで打上げとなりました。

雨ということもあり、のどはあまり乾いていなかったもので、ビールはここそこに、カップ酒を3本飲んだのがきいて、その後、帰路は、ほとんど記憶がありませんでした。

今回は、幹事のお二人には、大変お世話になりました。今後もよろしくお願い致します。